



運動会特別号

元気通信

ブダペスト日本人学校

学校だより

平成27年 9月22日号



【運動会を終えて】(運動会担当 太田・大久保・林田)

本年度の運動会は、天候にも恵まれ、大きな怪我もなく無事終了することができました。また、保護者の皆様方や現地の方々にも参加して頂き、大変盛り上がった運動会となりました。たくさんの笑顔と歓声に包まれ、温かい雰囲気の中で子どもたちが元気いっぱい競技に取り組むことができました。

練習の時からきびきびと行動し、運動会本番までの日々を全力で子どもたちは駆け抜けてきました。その結果として、応援してくださった方々に感動をお届けできたならば幸いです。

最後に、本年度も学校から保護者の皆様に運動会運営のお手伝いの依頼をし、大勢の方々に快くお引き受けいただきました。皆様方のお陰でスムーズに進行できましたこと改めて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

<各団団長の言葉>

- ・紅組のみんなの協力があったからこそ優勝できました。今年の運動会は天候にも恵まれ、盛り上がって良かったです。ありがとう。(紅組団長 渡辺一輝)
- ・白組のみんなが練習の時から頑張り、運動会当日もみんなが支えてくれたので、運動会を成功させることができました。白組のみなさん、ありがとう。(白組団長 生天目遥輝)



<児童生徒の感想>

○私は、はじめの言葉をがんばりました。なぜなら、おうちの人に聞こえるように大きな声を出したからです。私が聞いていたらみんなもお母さん、お父さんに聞こえるくらい大きかったです。私のお母さんがみんな「上手だったね。」って言うてくれました。(小1 藪下莉来)

○運動会では、ダンスが大すきで、毎年がんばっていたのですが、今年は、日本人学校へ来たばかりなのでとても心配でした。でも、4年生が休み時間も使って教えてくれて、きちんとおぼえることができ、本番でおどることができました。自分は、がんばってよかったなと思います。(小3 山田桃子)

○ぼくは、この運動会の中で、一番がんばったのが組体操です。組体操は、いつも体育の時間に練習をしました。ぼくはそれでも失敗してしまう技や少し苦戦する技があります。それは、



とう立です。ぼくは、とう立するのはだいじょうぶだけど、足を支えるのがなぜか失敗してしまいます。何度やっても失敗します。本番の前に時間があつたので練習しました。けれど、無理でした。そして、ついに本番がきました。きんちょうしたけど、できました。ぼくは、これであきらめないことを知りました。それをこれからは活かしていきたいです。(小5 林正剛)

○一番印象に残ったのは、組体操です。僕は、土台で目立つわけではなかったけれど、土台でしっかり支えました。何回も練習し、一人一人が助け合ってできた大技が成功した瞬間は、本当に達成感が大きかったです。また、僕は、今までみんなをまとめたり、リーダーシップをとったりすることが得意ではありませんでした。しかし、運動会の応援団の練習や係の活動を通して、低学年を引っ張っていく力がついたように思います。(中1 宗田徒和)